

わいわい 通信



半年ぶりの通信となりました。
真っ先に報告すべきことは、溝口 弘
理事長の糸賀一雄記念賞受賞です。法人
の活動全体を評価されたに等しい、大変
名誉な出来事でした。前号に寄稿してい
ただいた林J子さんもデンマーク研修を
終えて無事帰国。秋桜舎（こすもすや）
の開所、全国フォーラムへの協力、第五
回記念コンサート開催など、目白押しで
すが、本年もよろしくお願ひいたします。

お品書き

- グループホーム
- あったかほーむ
- 余暇利用
- 環境保全



あんしん なっとく じゅうじつ の生活



第12回糸賀一雄記念賞授賞式にて

NPOの活動報告

- 8月4日 ホーム運営会議
- 8月7日 たこやきパーティー (in南花)
- 8月10日 余暇ワイワイ(第96回)
- 8月17日 わいわい運営推進会議 (偶数月開催)
- 9月7日 なんてん・鳩の街合同夏祭り、余暇ワイワイ
- 10月11日 余暇ワイワイ(第98回)
- 11月9日 ふれあい広場、余暇ワイワイ(第99回)
- 11月18日 糸賀一雄記念賞授賞式(inいざ 淡海)
- 12月6日 100回記念余暇ワイワイ(inいそら 潮)
- 12月20日 ホーム運営会議・理事会
- 1月10日 糸賀一雄記念賞受賞「お祝いと感謝の集い」
- 1月11日 余暇活動ワイワイ(第101回・初詣：日吉大社)
- 2月1日 なんてん「秋桜舎(こすもすや)」竣工式
- 2月14日 余暇活動ワイワイ(第102回)
- 2月21日 全国地域サロン・宅老所・グループホームフォーラム参加
- 3月7日 余暇活動ワイワイ(第103回・梅林：石山寺・かた)
- 3月14日 理事会 (21年度事業計画・予算、役員改選など)

月1回 ホームサロンの会議、あったか企画会議、わいわい運営会議

募集中

わいわい日中ボラ。
時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



お問い合わせ NPO法人事務局 (秋桜舎内) TEL 0748-77-6780 FAX 0748-77-6781

発行：特定非営利活動法人NPOワイワイあぼしクラブ

まさとの旅立ち

2002年から始まった「よか余暇おいで家」に最初から通ってきていたまさとが養護学校の高等部を卒業する。3月6日の卒業式の後、すぐに作業所で働くため「おいで家」は今日が最後ということであった。

いつも主に付き合ってくれている清島さんがどうしても都合がつかないということで、今日は私が久しぶりにまさとの相手をした。

3時半、おやつを終えたまさとと散歩に出た。いつも早足で私を置いてきぼりにするので「まさと、今日は最後の日やで、先に行かんと一緒に歩いてや」と言うと、珍しくうなずいてゆっくり歩いてくれた。

卒業式や作業所やお母さんのことなどを話しかけながら、途中で用事もこなして共生舎に戻った。早足ではなかったが、花粉症でバテていた私にとってはこたえた。

一呼吸してやっと息が整ったと思ったら、今度は手を回して自転車の催促であった。いつもは外に出るなり声をあげてすっ飛んで行くのに、今日は神妙に私の後ろを走り続けた。散歩の時のお願いが生きていたのであった。

いつものコースを走りながら、確認のために何回か後ろを振り返った。まさとは時々下を向いて、ゆっくりと自転車をこいでいた。何かにふけるように・・・まさとがとても大人びて見えた。

2009.3.5 (み)



インフォメーション <第5回みんなおいでやコンサート>

世界的ソプラノ歌手山本隆子さんのご協力で開催する”みんなおいでやコンサート”今年で5回目を迎えます。記念して、会場をこれまでの両山運動公園研修館から、石部文ホール（観客席約500）に移し、6月6日（土）午後開催します。あすばる甲賀さも得て、湖南市全体からお越し頂こうと考えています。 皆さんも是非ご来場下さい

～前回号でデンマークに出発前のお気持ちを寄せていただいた林順子さん。

研修を終えられ帰国されました。今回はデンマークで感じたことを書いていただきました

デンマークでのお気楽な’ゆるゆる’生活はあっという間に過ぎ去り、もう日本に帰ってくることになりました。

デンマークで私は何を得てきたのか??何度も自問自答してみるものの、はっきりとした答えが見えてきません…ただ、福祉に7年ばかり関わる者として感じたこと、それは充実した福祉教育へのうらやましさでした。デンマークの福祉水準の高さを支えているのが、その専門性。そしてその専門性を養う



「学校の仲間と」

教育。実習を多く含むカリキュラムの中で、福祉専門職員が育てられる。

実習を通し学生は実際の現場を知り、自身の適性を知り、その職種に必要な知識、感覚等を磨いていきます。そして卒業時には一人の福祉専門職員が存在することとなるのです。

福祉の専門性って…はてな?なんて首を傾げる自分とは次元の違う話です。そんな教育を受けてみたいものだと感じはしましたが、言葉の壁にあえなく断念することとなり…実際私は何を得てきたのだろう…とからっぽな気分になるばかりです。

ま、楽しかったし…それでいいか!と言いながら、日本でまた普通の生活がスタートしています。 【林 順子】

～ いつも、NPOの会計・税務面で支えてくださっている

みずぐ税理士法人 辻さんからのメッセージです ～

非営利活動で利益を上げる？

NPOとは「Non Profit Organization」若しくは「Not for Profit Organization」の頭文字をとった略語であり、「政府や企業などではできない社会的な問題に、非営利で取り組む民間団体」と定義されている。

明らかに株式会社などの営利法人とは一線を画している印象を受けるが、法人税法ではほぼ同じ扱いである。これは、特定非営利活動促進法に規定される特定非営利活動のほとんどを法人税法で「収益事業」と認定しているためである。

NPOとはいえ継続的、安定的なサービスの提供、新規事業の展開やサービスの充実のためには每期利益を計上していかなければならない。そして利益に対して納税義務をも負わなければならない。税負担を嫌うあまり、消極的な経営に終始すれば法人は弱体化する。これでは本末転倒である。

NPOに対して、特に福祉の担い手として、期待は高まるばかりである。税法をはじめする環境改善に向けて声を上げていきたい。

みずぐ税理士法人 つち



グループホームわいわい ～ほっこり・にっこり～

わいわいは7年目を迎える事となりました。
開設当初から利用されている方も居られれば、当初から係わるスタッフもいます。

そんな中、開設当初から利用をされていたKさんの体調が急変しました。ご家族さんの「延命治療はせずに、わいわいで自然に…」との希望からホームでの看取りということになりました。

しかし、スタッフは初めて直面する事にどうしていいのかが分からず、でも精一杯の対応をさせていただきました。そんな状況の中で、かかりつけ医や協力事業所の看護師がすぐに対応して下さったのは本当に助かりました。

数日後Kさんはホームの和室で医師やスタッフ、駆けつけたご家族に見守られながら穏やかに息を引き取られました。“もっとできる事があったのではないか” “ゆっくりかかわっていきたくかった” など後から色々と考えてしまう事があります。今回の事はしっかりと心にとどめ、良かった事、悪かった事も話し合っていきたいと思えます。

上の写真は昨年12月の一泊旅行での写真です。これがKさんの最後の思い出になりました。行き先は雄琴温泉です。温泉にも入り、おいしい料理を食べながらの宴会と楽しい時間を過ごすことができました。

7年間で旅行は3回と少ないですが、今後も恒例となるようにしていきたいと思えます。これからもお年寄りに楽しんでいただける時間を作っていきたいと思えます。

(管理者 谷口 )



[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●**あったかほーむ いしべ宿(しゅく)**

〒520-3107 湖南省石部東七丁目5番9号

TEL/FAX 0748-77-6723

E-mail: npowai@ex.biwa.ne.jp



●**高齢者グループホーム わいわい**

〒520-3107 湖南省石部東七丁目5番25号

TEL/FAX 0748-77-5741

E-mail: waiwai@ex.biwa.ne.jp



●**知的障がい者グループホーム・ケアホーム すずらんホーム**

〒520-3108 湖南省石部南七丁目9番20号

TEL/FAX 0748-77-4274

E-mail: suzuran@w-aboshi.com



●**知的障がい者グループホーム・ケアホーム さん・れいく**

〒520-3108 湖南省石部南四丁目9番5-1号

TEL/FAX 0748-77-0630

E-mail: white@w-aboshi.com



●**知的障がい者グループホーム・ケアホーム ホワイトハウス**

〒520-3108 湖南省石部南六丁目9番29号

TEL/FAX 0748-77-3130

E-mail: pskm67097@ares.eonet.ne.jp



●**知的障がい者グループホーム・ケアホーム 南花(さざんか)**

〒520-3108 湖南省石部南五丁目4番4号

TEL/FAX 0748-77-4791

E-mail: attaka@w-aboshi.com



●**サポートセンター・本部事務局(秋桜舎の一時借用)**

〒520-3107 湖南省石部東一丁目9番26号

TEL 0748-77-6780 FAX 77-6781

E-mail: info@w-aboshi.com



○**共生舎 なんてん**

〒520-3107 湖南省石部東三丁目1番5号

TEL 0748-77-8346 / FAX 77-8350



○**(株)なんてん共働サービス**

〒520-3108 湖南省石部南六丁目10番10号

TEL 0748-77-5580 / FAX 77-5617



前号でお知らせした栗東市林のアパート「栗東ハイツA101号」に続き、グループホーム・ケアホーム「南花(さざんか)」のランチ(枝)として、新たに一人暮らしタイプ(完全個室)のアパートを活用した「Myほーむ」が昨年12月に開所しました。
現在、男性2名、女性1名が風呂とミニキッチンが備わったワンルームで暮らし、企業へ働きに行っています。石部にあるホームでの集団生活にストレスを感じていたOさんやJさん、水口の自立支援ホームでの自立訓練を修了したKさんたちからのメッセージを、次号でお伝えできれば、と思います。(せ)

〈編集後記〉

大変お待たせ致しました。やっと16号の発行にこぎつけました。カラー刷りでお届け致しましたがいかがでしょうか。これからも皆さまらのご意見、アイデアなどなど…をお待ちしております。♪みつい♪

〈お願い〉

会員の皆さまへ。ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、今年度の会費の納入をよろしくお願いいたします。